サポート情報記事

Organizational Chart に必要な Microsoft Graph のアクセス許可

2026 © Vitextra SIA. All rights reserved.

免責事項

本免責事項の適用上、次のとおり定義します。

- **会社** (本免責事項では「当社」と表記します) とは、Vitextra SIA (Matīsa iela 61-25, Rīga, LV-1009, Latvia) を指します。
- **本ドキュメント**とは、ナレッジベースの記事を指します。
- **お客様**とは、本ドキュメントにアクセスする個人、または該当する場合は、その個人が本ドキュメントにアクセスまたは使用する際に代理となっている会社その他の法人を指します。
- **本 Web サイト**とは、https://vitextra.com からアクセスできる Vitextra を指します。

免責事項

本ドキュメントに記載されている情報は、一般的な情報提供のみを目的としています。

当社は、本ドキュメントの内容における誤りや脱漏について、一切責任を負いません。

いかなる場合も、契約上の訴訟、過失、その他の不法行為上の訴訟であるかを問わず、本ドキュメントの内容の使用に起因または関連して生じる、特別損害、直接損害、間接損害、結果的損害、付随的損害、またはその他一切の損害について、当社は責任を負いません。当社は、事前の通知なく、いつでも本ドキュメントの内容に追加、削除、または変更を行う権利を留保します。

誤りおよび脱漏に関する免責事項

本ドキュメントに記載されている情報は、関心のある事項に関する一般的な指針を示すことのみを目的としています。そのため、本ドキュメントの内容を最新かつ正確に保つために当社があらゆる予防措置を講じている場合でも、誤りが生じる可能性があります。また、法律、規則、規制は変化するため、本ドキュメントに記載されている情報に遅れ、脱漏、または不正確な点が含まれる場合があります。

当社は、誤りや脱漏、またはこの情報の使用によって得られた結果について、責任を負いません。

フェアユースに関する免責事項

当社は、著作権者から明示的な許可を得ていない著作物を使用する場合があります。当社は、批評、論評、ニュース報道、教育、学術研究、または調査の目的で、そのような資料を提供しています。

当社は、これが、米国著作権法第 107 条に規定されている、当該著作物の「フェアユース」にあたると考えています。

お客様が、フェアユースの範囲を超えて、ご自身の目的で本ドキュメントの著作物を使用することを希望される場合は、著作権者から許可を得る必要があります。

「自己責任での使用」に関する免責事項

本ドキュメントのすべての情報は、完全性、正確性、適時性、またはこの情報の使用によって得られる結果について何ら保証することなく、また、性能、商品性、特定目的への適合性に関する保証を含むがこれらに限定されない、明示または黙示を問わずいかなる種類の保証もなく、「現状のまま」提供されます。

当社は、本ドキュメントに記載されている情報に依拠して行われた判断や措置、または結果的損害、特別損害、もしくはこれらに類する損害について、たとえそのような損害の可能性について知らされていた場合でも、お客様またはその他の者に対して責任を負いません。

お問い合わせ

本免責事項についてご不明な点がある場合は、メール (support@vitextra.com) でお問い合わせください。

目次

はじめに 4

アクセス許可 4

アクセス許可の承認 5

アクセス許可が不足している場合の動作 6

チャートを表示できるユーザー 7

データの取り扱い 7

期限 9

はじめに

Vitextra Organizational Chart は、従業員データを独自に保存することはありません。表示される名前、役職、上司との関係、写真、プレゼンスはすべて、実行時に **Microsoft Graph API**を介して **Microsoft Entra ID**から読み取られます。これを可能にするため、Web パーツにはテナント管理者が 1 回承認する少数の API アクセス許可が必要です。

この記事では、これらのアクセス許可の一覧と、それぞれの用途、承認方法、アクセス許可が不足している場合のチャートの表示について説明します。対象読者は、SharePoint および Microsoft 365 の管理者と、導入前に製品を評価する必要があるセキュリティ レビュー担当者です。

アクセス許可

Organizational Chart は、Microsoft Graph に対して 3 つの委任されたアクセス許可を要求します。

アクセス許可	用途	不足している場合
`Directory.Read.All`	ユーザーの一覧と、各アカウントの**上司**との関係の読み取り。階層の構築に使用されるデータです	チャートで従業員を読み込めず、エラーが表示されます
`User.Read.All`	カードに表示されるプロファイル属性 (役職、部署、勤務地、電話番号、住所など) と従業員の写真の読み取り	チャートで従業員プロファイルを読み込めず、エラーが表示されます
`Presence.Read.All`	各カードへの Microsoft Teams のリアルタイムのプレゼンス インジケーター (連絡可能、取り込み中、退席中、応答不可、オフライン) の表示	チャートは動作しますが、プレゼンス インジケーターは表示されません

3 つとも**委任された**アクセス許可です。Web パーツは常にサインインしているユーザーの代わりに Microsoft Graph を呼び出し、独自のアプリケーション ID を使用することはありません。そのため、訪問者が Microsoft 365 でディレクトリを参照し

ても見ることのできない情報が、チャートに表示されることはありません。
チャートは、同じ情報をより便利な形で表示するだけです。

メモ

アクセス許可は、テナント内のすべての SPFx ソリューションが共有する SharePoint Online Client Extensibility アプリケーション プリンシパルのレベルで要求されます。別の Vitextra 製品 (たとえば Employee Directory) で同じスコープがすでに承認されている場合、Organizational Chart の要求は自動的に許可され、保留中としては表示されません。

アクセス許可の承認

アクセス許可の要求は、Organizational Chart パッケージがテナントの**アプリ カタログ**に展開されると自動的に登録されます。承認するには、次の手順に従います。

1 **グローバル管理者**または **SharePoint 管理者**のロールを持つアカウントで、**SharePoint 管理センター**にサインインします。
2 左側のナビゲーションで **詳細設定]** を展開し、**API アクセス]** を選択します。
3 **保留中の要求]** で、**Microsoft Graph** リソースに対する **Organizational Chart** パッケージからの要求 (`Directory.Read.All`、`User.Read.All`、`Presence.Read.All`) を見つけます。
4 各要求を選択し、**承認]** をクリックします。表示されるパネルで承認を確認します。

承認されたアクセス許可は **承認済みの要求]** の一覧に移動し、そこでいつでも確認または取り消しができます。

警告

承認はすぐに有効になりますが、すでにページを開いているユーザーはページを再読み込みする必要があります。また、ブラウザーは以前の承認結果を短時間キャッシュするため、承認の数分後にもチャートにエラーが表示される場合は、少し待ってからページを更新し、それでも解決しない場合に原因を調査してください。

ヒント

パッケージのアプリ　カタログへのアップロード、すべてのサイトでの有効化、アクセス許可の承認を含む、展開手順の全体は、KB10035.　クラウドベースの製品のインストールで説明しています。

アクセス許可が不足している場合の動作

3 つのアクセス許可は、それぞれ異なる形で動作に影響するため、問題の診断に役立ちます。

- **が承認されていない場合。**　　チャートでディレクトリをまったく読み込めません。ツリーの代わりに、Web パーツには *Sorry, something went wrong. Please refresh the page and try again.* というメッセージと、ページの編集者向けの **Configure** ボタンが表示されます。保留中の要求を承認し、ページを再読み込みしてください。
- **が承認されていない場合。**　　チャートは読み込まれ、すべてのカードが表示されますが、写真上のプレゼンスを示すドットが全員分表示されません。これは最もよくある部分的な状態で、ディレクトリ関連の 2 つのアクセス許可は承認されているものの、プレゼンスの要求が見落とされています。
- **展開後にアクセス許可が取り消された場合。**　　症状は上記と同じです。取り消されたアクセス許可は **保留中の要求]** に再び表示され、もう一度承認できます。



ディレクトリを読み込めない場合に表示されるエラー

メモ

プレゼンスにはアクセス許可だけでは不十分です。ユーザーが Microsoft Teams のライセンスを持ち、Teams にサインインしている必要があります。Teams を使用していないユーザーは、`Presence.Read.All` が承認されていても、常にプレゼンス インジケーターなしで表示されます。

チャートを表示できるユーザー

Web パーツは委任されたアクセス許可を使用するため、チャートへのアクセスは次の 2 つによって決まります。

- **ページへのアクセス。** 訪問者は、Web パーツをホストしている SharePoint ページまたは Teams タブを開ける必要があります。通常の SharePoint と Teams のアクセス許可が適用されます。
- **ディレクトリへのアクセス。** 組織のすべてのメンバーは、既定で Microsoft 365 の基本的なディレクトリ情報を読み取ることができるため、ページにアクセスできるすべての訪問者に同じチャートが表示されます。一方、ゲスト ユーザーはチャートに読み込まれず、通常はディレクトリ全体を読み取ることもできません。

Organizational Chart は、独自のアクセス許可レイヤーを追加しません。特定の訪問者から個々の従業員を非表示にすることも、Microsoft 365 の他の場所で読み取れないデータへのアクセスを誰かに付与することもありません。サービス アカウント、共有メールボックス、テスト ユーザーなど、特定のアカウントをチャートから完全に除外するには、Web パーツのフィルター機能と除外オプションを使用します。詳細は KB10233. Organizational Chart Web パーツの追加と構成方法で説明しています。

データの取り扱い

セキュリティ レビューでは、通常、次の点が関係します。

- 従業員データは、ユーザーのブラウザーによって Microsoft Graph から直接読み取られ、Vitextra やサードパーティのサービスには送信されません。
- 読み込まれたディレクトリのスナップショットは、再訪問を高速化するために、ブラウザーのローカル ストレージに最大 12 時間保持されます。ユーザーごと、ブラウザーごとに保存され、デバイスの外に出ることはありません。

- 写真とプレゼンスは、画面に表示されているカードに対してのみ要求され、ページ セッションを超えてキャッシュされることはありません。
- Web パーツが Vitextra のサーバーに接続するのは、テナントのライセンス状態の確認、アイコンなどの静的アセットの読み込み、製品の使用状況に関する匿名テレメトリの収集の場合のみです。これらの要求にディレクトリ データは含まれません。

ヒント

製品の概要については、KB10232. Organizational Chart: ソリューションの概要を参照してください。すべてのアクセス許可が承認されているにもかかわらず従業員がチャートに表示されない場合は、KB10236. Organizational Chart に表示されないユーザーがいる理由を参照してください。

期限

Microsoft Entra ID

Microsoft Entra ID (旧称 Azure Active Directory) は、Microsoft が提供するクラウド ベースの ID およびアクセス管理サービスです。組織は、ユーザーの ID と、社内外のさまざまなリソースへのアクセスを効率的に管理し、保護できます。これらのリソースには、Microsoft 365、Azure プラットフォーム、その他数千もの Software as a Service (SaaS) アプリケーションが含まれます。

Microsoft Graph

Microsoft Graph は、Microsoft Entra ID (旧称 Azure Active Directory) と OAuth 2.0 で保護された REST API です。SharePoint、Outlook、OneDrive、Teams など、Microsoft 365 のデータやサービスにアクセスするための単一のエンドポイントを提供します。

アプリ カタログ

アプリ カタログは、SharePoint、Teams、その他の Microsoft 365 サービス向けのアプリを格納する特別な SharePoint サイトです。グローバル管理者または SharePoint 管理者は、AppSource マーケットプレース、カスタム開発アプリ、サード パーティ製アプリのアプリケーションを、組織の内部使用のためにアップロードして管理できます。テナントには、テナント レベルのアプリ カタログを 1 つだけ作成できます。個々のサイト コレクションには、サイト コレクション アプリ カタログを追加できます。